

■会員登録から援助までの流れ

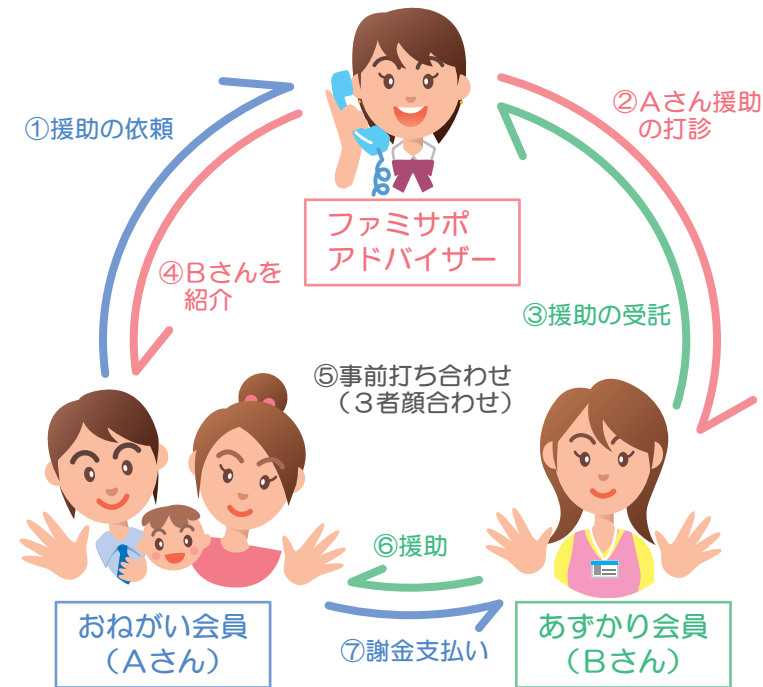


ファミサポは
みんなの子育て応援します

「ちょっとの間、子どもを預かってほしい」「送り迎えを頼みたい」
そんな子育て世代のニーズに応える「はなまきファミリー・サポート・センター」の特徴と利用方法を紹介します。

会員同士の支え合いで子育てを応援

はなまきファミリー・サポート・センター(通称「ファミサポ」)は、子育てを地域で支え合うために、子育てを手伝ってほしい人(おねがい会員)と子育てを手伝ってくれる人(あずかり会員)を結んでいる組織です。
大切なお子さんを安心して預けたり、預かったりできるように、ファミサポのアドバイザーが両者の窓口として相互援助を調整しています。



こんなときに利用できます

- 朝早く仕事に出掛けたい
- 残業で帰りが遅くなる
- 出掛けたいが、子どもを連れていくことはできない
- 保育園への送り迎えができない など

おねがい会員は、保育施設の開始前と終了後、学校の放課後、自身の通院や上の子どもの学校行事など、少しの間、子どもを預かってもらいたいときに、ファミサポを通じて、あずかり会員に援助を依頼することができます。また、保育施設への子どもの送り迎えをお願いすることもできます。
※依頼内容などによっては、援助してくれるあずかり会員が見つからない場合もあります

ある日の援助の様子

(おねがい会員・佐藤さんと、あずかり会員・安部さんの場合)



おねがい会員・佐藤さんのお子さんを保育園までお迎えに行き、自分の自宅に移動。車中の会話も楽しいひととき



手洗い・うがいをさせた後、一緒におもちゃ遊び



安部さんの子どもを含め、家族みんなで佐藤兄弟を見守りながら和やかな食事。会話が弾みます



ママが迎えに来て、みんなにっこり

あずかり会員を募集しています!

あずかり会員に、特別な資格はいりません。子どもが大好きで、子育てを応援したいという気持ちがあれば十分です。必要なことは、講習会で学べるので安心して活動できます。

現在会員登録している会員も、自分のできる範囲で楽しく活動しています。

興味のある方は、ファミサポまでお気軽に。おねがい会員も募集中です。

午後は仕事があるので、午前中2～3時間の「あずかり」を時々しています。この前は8カ月の赤ちゃんを預かりましたが、かわいい寝顔に見入ってしまいました。(星が丘地区 ●Mさん)

就職活動中のママや、通院中のママのお手伝いで、1～2時間預かっています。かわいいお子さんのおかげで自分の生活に「ハリ」が生まれます。(東和地区 ●Oさん)

看護師の経歴を生かして、病後児を預かっています。できる限りママの心の負担を軽くしてあげたいと思います。(宮野目地区 ●Sさん)

職場からの帰宅途中に保育園に寄り、お子さんをおばあちゃんの家まで送り届けています。かわいいお子さんの成長を一緒に見守らせてもらっています。(太田地区 ●Sさん)

小学3年のNちゃんを週1回スイミング教室に送っています。車中での5分くらいのおしゃべりが、自分の生活の中で、とても良い張り合いになっています。(若葉地区 ●Tさん)

あずかり会員の声